

やよい図書館

いつもやよい図書館をご利用いただきましてありがとうございます。

夏休みが終わってちょっぴり残念なみなさんも、元気に登校を始めたことでしょう。

この夏はどんな思い出ができたでしょうか。オリンピックや高校野球にくぎづけだった人、旅行を楽しんだ人、部活や勉強に勤しんだ人…いろいろな夏があったと思います。大人には長い夏休みはありませんが、いつになってもやはり印象的な季節なのではないでしょうか。この夏に経験したことを今後の糧として、充実した秋を迎えられるといいですね。

やよい図書館では7月8月と、いろいろな人たちが仕事を手伝ってくれました。江北高校の奉仕活動の生徒さん、ちびっこ図書館員の小学生、職場体験やボランティア活動の中学生。また小学校の先生も図書館の仕事を経験しに来てくださいました。よく図書館を利用する人もそうでない人も、ふだん図書館でわたしたちがしている仕事の一部を体験して、いろいろな感想を持っていただいたようです。それぞれの報告のページをぜひお読みください。

読書の秋を迎えて、これからもやよい図書館では、それぞれの方々のご利用の目的に寄り添えるよう努力していきます。利用されるみなさまがこの秋もお気に入りの本に出会えますように。



区制80周年記念事業

「描こう！これまでの足立、これからの足立」

子どもの部へのたくさんのすてきな作品（絵・俳句）をありがとうございました！

作品は館内に展示し、みなさんの投票で人気NO. 1を決定します！
図書館に来たらぜひ投票をお願いします。受賞者には図書カードと表彰状を贈呈！
授賞式は11月11日のふれあいまつりでを行います。お楽しみに！

今月の一般特集

防災

9月1日は防災の日です。関東大震災を教訓に防災意識を高めるために制定されました。災害ときくと、まず地震を思い浮かべますが、台風や豪雨、津波や火災なども含まれます。過去の災害から得た教訓を生かし、これからの災害にどう備えるかを考え、準備しておきませんか？



敬う

時代と共に生活スタイルは変わってきていますが、敬老の日は、家族で集まってお祝いをしませんか？孫にとって、祖父母は、親とは違う見方や切り口で物事を伝えてくれる存在です。ぜひ、長年培った知恵や経験を次の世代へ繋げていただきたいと思います。



祭 読書の窓 9月に読みたい本 祭 お祭りがもっと楽しくなる本

9月に入り、秋の気配が感じられるようになってきましたね。秋は収穫への感謝を込めたお祭りが各地で開催されます。毎年9月中旬には千住各町でも秋祭りが行われ、北千住の駅前や商店街などに飾られる地口行灯が祭り気分を盛り上げています。お祭りというと多くの方が楽しみにされる一方、祭りの本来の意味などを知った上で参加している方は少ないのではないのでしょうか？祭りに関するあれこれを知って、もっとお祭りを楽しんでみませんか？

『行事とものけ』

齋藤たま／著 新宿書房

日本には実に多くの行事がありますが、その起源を詳しく知っているという人は少ないのではないのでしょうか。たとえば、誰もが知っている「七夕」や「お盆」の起こりや作法をご存じですか？特に「お盆」は地域によって差があるととても多様な行事の一つです。本書では各地の行事の行われ方や時期などを丁寧に解説しています。入門書よりも、もう一步詳しい内容を読みたい方向けの一冊です。

『日本の祭り 知れば知るほど』

菅田正昭／著 実業之日本社

民俗学者である著者が、祭りのはじまり、神、神社といった祭りの根源から、「きよめ」「みゆき」「きそい」など祭りのキーワードとそれにまつわる祭りを解説しています。さらに北海道から沖縄まで、代表的な日本の祭りも紹介。いつか行ってみたいお祭りを見つけたり、行ったことのある祭りを思い出すのも楽しいかも知れませんね。日本の祭りについて深く知り、この伝統をいかに未来に継承していくか、考えてみませんか。

『ヨーロッパの祝祭典』

マドレーヌ・P・コズマン／著 原書房

日本の祝祭典に関しては聞いたことがあっても、ヨーロッパのものに関しては耳慣れないものが多いものです。ヨーロッパでは9月に「ミカエル祭」というお祭りがあります。本書には祝祭典の説明とともに、お祭りのときに出される食べものについても書かれています。章ごとに月の代表的なお祭りを紹介する形式なので、今月のお祭りだけを見るといった手軽な読み方もできます。

『和の暮らしが楽しい！ おうち歳時記』

中西利恵／監修 成美堂出版

日本には、お祭りだけでなく様々な年中行事や、四季折々の風物があります。日々の生活に行事を取り入れ、四季を感じながら暮らしていければ、素敵だと思いませんか？本書は年中行事の由来はもちろん、風習やマナー、料理のレシピなど、暮らしに取り入れたいたくさんのアイデアが満載です。かわいいイラストで解説が分かりやすく、ページをめくっていくのが楽しい1冊です。

『福を招くお守り菓子』

溝口政子 中山圭子／著 講談社

豊富なカラー写真とともに、日本各地の「縁起菓子」が紹介されています。テレビや雑誌などで見る流行のスイーツなどとは趣の異なる本書ですが、人々の願いが込められたお菓子を眺めながら、昔から大切にされてきた日本の伝統を見直してみませんか？巻末には地域ごとの行事一覧もあり、旅先でのガイドブックとしても活躍するでしょう。

